

都立光丘高等学校令和5年度 教科 家庭 科目 家庭総合 年間授業計画

教科 科： 家庭 科 目： 家庭総合 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年1組～6組)

教科担当者： (1組：中根・土谷) (2組：伊藤・土谷) (3組：伊藤・土谷) (4組：伊藤・土谷) (5組：中根・土谷) (6組：伊藤・土谷)

使用教科書： (家総309新家庭総合 パートナーシップでつくる未来 実教出版

使用教材： ()

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	家庭科を学ぶにあたって 人とかかわって生きる 消費者として自立する 経済的に自立する 経済に中の家計	家庭総合を学ぶにあたって、学習の意義や内容・ 情報収集、学習の方法、評価の方法を理解する 青年期の今、将来への準備ができるように様々な 自立について学び、普段の生活の中で意識して いけるようにする 経済の仕組みを知り、お金を使うことが社会にどう 影響するかを学ぶ 給与明細の中身を知る 必要な専門用語の意味を知る	授業への取り組み 状況や出席状 況、ワークシート 等の提出	6

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5月	家庭経済と家計管理 リスクに備える 公的保障と私的保障	給料で生活するのに必要な出費と将来に備えて おくべきお金の作り方を学ぶ 保険、貯金、お金の増やし方を学び、自分に合っ た商品を考える	授業への取り組み 状況や出席状 況、ワークシート 等の提出	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	<p>日本の食生活の現状と課題</p> <p>食品の衛生と食中毒について</p>	<p>食の洋風化と生活習慣病について 各自の食生活の問題点について考える</p> <p>食品の衛生と食中毒について学び、家庭で気を 付けることを確認する</p>	<p>授業への取り組み 状況や出席状 況、ワークシート 等の提出</p>	8

指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>7月</p> <p>期末考査</p> <p>食品の表示と食品選択・保存</p>	<p>賞味期限と消費期限、食品表示と適切な食品選 び、食品の保存等について</p>	<p>定期テスト、ワーク シート等</p>	<p>4</p>

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	<p>栄養と食品の関わり</p> <p>食生活をデザインする</p>	<p>食料自給率と輸入食品について考える</p> <p>環境を考えた調理について考え、食品の購入から、保存・調理・ゴミ処理にいたるまでの環境保全に取り組む</p>	<p>授業への取り組み状況や出席状況、ワークシート等の提出</p>	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	これからの食生活を考える	<p>食料自給率と輸入食品について考える</p> <p>環境を考えた調理について考え、食品の購入から、保存・調理・ゴミ処理にいたるまでの環境保全に取り組む</p>	<p>授業への取り組み状況や出席状況、ワークシート等の提出</p>	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	食事のマナー	和食のマナーと洋食のマナー	授業への取り組み 状況や出席状 況、ワークシート 等の提出	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	期末考査		定期テスト、ワーク シート等	4

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	<p>食べることの意義と役割</p>	<p>生きるための食と楽しみのための食を考える</p> <p>コミュニケーションのための食と儀式のための食を考える</p> <p>食文化伝承のための食を考える</p>	<p>授業への取り組み 状況や出席状 況、ワークシート 等の提出</p>	6

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				